

東京大学大学院農学生命科学研究科
農学国際専攻（国際動物資源科学研究室） 教授 公募

1	職名	教授
2	募集人数	1名
3	採用予定日	令和5年4月1日以降
4	任期	なし
5	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
6	所属	大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 国際動物資源科学研究室
7	業務内容	<p>1) 研究領域：国際動物資源科学</p> <p>2) 担当予定講義・演習等： （学部）国際動物資源科学、国際農学実験・実習Ⅰ/Ⅱ、海外実習 他 （大学院）国際動物資源開発学、国際動物機能開発学、国際動物資源学演習、国際動物生産学実験、農学国際実地研究Ⅰ/Ⅱ、国際動物科学、海外における安全管理論、国際動物資源学特別演習、国際動物生産学特別実験 他 なお、上記に加えて教養学部前期課程や獣医学専修の講義の一部を担当して頂くことがあります</p> <p>3) 本公募では、農学国際専攻の理念である「課題指向性」、「学際性」および「国際性」を持った教育・研究を行い、学問と政策・実践をつなぐ創業力を備えた人材の育成を行える方を求めています。また、本専攻には国際農業開発学コース(IPADS)の留学生が多数在学していることから、海外の学生を積極的に受け入れ教育指導を行っていただく事を期待しています。</p>
8	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
9	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
10	給与	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり 参考 博士修了/34万円～ 諸手当、賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円まで）の他、本学の定めるところによる
11	社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格	<p>1) 博士（獣医学、農学または関連分野）の学位を有する者</p> <p>2) 動物感染症や人獣共通感染症に関する分野など、国際動物資源科学において国際的にすぐれた研究業績を有し、国際的フィールドにおいて学生の教育指導を積極的に行える者</p> <p>3) 英語でのコミュニケーションを十分にとることができ、海外研究機関や国際機関等とのプロジェクトを推進できる者</p> <p>4) 上記7-2)の講義・演習等を日本語・英語のどちらでも担当可能なこと</p> <p>5) 教務関係の日本語業務を担当できる者</p>
13	提出書類	<p>1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html</p> <p>2) 研究業績リスト（学位論文、原著論文、著書、総説、その他）</p> <p>3) 教育業績目録（担当講義科目、非常勤講師等）</p> <p>4) 社会貢献目録（学会活動、委員会活動等）</p> <p>5) 競争的資金の獲得状況（代表者、分担者の別を明示）</p> <p>6) 海外における研究・教育活動の実績（期間、国名、活動内容）</p> <p>7) 主要論文別刷3編以内</p> <p>8) これまでの研究概要と今後の研究計画（和文、2,000字程度）</p> <p>9) 学部学生および大学院生に対する教育方針と抱負（和文、1,000字程度）</p> <p>10) 自己の研究・教育経歴等について問い合わせることができる方2名の氏名、所属・職名、連絡先（住所、電話、メールアドレス）</p>
14	応募締切	令和4年12月26日（月）必着 書類選考の上、ショートリストに残った応募者に対して面接試験を実施することがあります。面接試験に参加するための旅費は応募者自身の負担となります。場合によってはオンライン面接をもって直接面接に代えることがあります。
15	書類送付先及び問い合わせ先	上記の提出書類を一つのpdfファイルにまとめ、パスワードを設定した上、E-mailで送付のこと。パスワードの連絡法については応募者の判断に任せます。 メールの件名は「国際動物資源教授応募書類」とし、書類の受信メールを確認すること。 東京大学大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 専攻長 露木 聡 E-mail: tsuyuki[at]fr.a.u-tokyo.ac.jp ([at]は@に置き換えてください) 〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 TEL: 03-5841-7509
16	試用期間	採用日から6ヶ月間
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	<p>応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。</p> <p>取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。</p> <p>東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。</p> <p>受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）</p> <p>外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。</p>